

Title	中国における日本アニメ産業関連商品の海賊版購買行動に関する分析
Sub Title	
Author	李, 鍼(Li, Cheng) 太田, 康広(Ota, Yasuhiro)
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	2015
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 2015年度経営学 第3110号
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00002015-3110

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程

学位論文（ 2015 年度）

論文題名

中国における日本アニメ産業関連商品の海賊版購買行動に関する分析

主 査	太田 康広
副 査	村上 祐太郎
副 査	坂下 玄哲
副 査	

学籍番号	81431313	氏 名	李 鉞
------	----------	-----	-----

論文要旨

所属ゼミ	太田 康広研究会	学籍番号	81431313	氏名	李 鉞
(論文題名) 中国における日本アニメ産業関連商品の海賊版購買行動に関する分析					
(内容の要旨) 本研究は、中国における日本アニメ産業関連商品市場について分析し、消費者はなぜ海賊版を購入するのかを調査し、その課題と解決策を論じるものである。 日本のアニメは、高い制作能力と奥深い世界観を持ち、日本の代表的ポップカルチャーの一つとして、海外から高い評価をうけている。しかしながら、少子高齢化などの原因によってアニメ産業の国内市場はわずかな縮小傾向がある。一方中国は、近年急速に経済発展を遂げており、アニメ産業は発展し始めている。そのため、日本のアニメ企業にとって非常に魅力的な市場である。文化的背景が比較的似ていることもあって、既に多くのファンを持っている。 しかし、中国市場においては知的財産権、著作権などの問題があり、市場は混乱している。アニメ商品においては、正規品と海賊版が混在し、消費者は両方を同時に購入することがある。このような市場環境の中で、中国人消費者は日本のアニメーションコンテンツ商品に対してどのような認識を持っているのか、著作権を意識しているのかについて調査した。そして、消費者はどのような要因で正規品を買うのか、海賊版を選択する理由は所得以外にどのような要因があるのかについて、実際にアンケートを取ることで分析した。 インターネットユーザーと日本への旅行者を対象として、アンケート調査を実施し、回収したデータを SPSS で統計的に分析した。その結果、インターネット上で流通する海賊版は正規品より利便性が高いことが、消費者が海賊版を選ぶ要因であることが判明した。また、市場で正規品が流通していないため、海賊版を利用するしかないということも大きく影響していると判明した。 そして、現在の中国人消費者は著作権を強く意識しており、多くの人々が正規品を購入していると判明した。海賊版を利用した後、正規品を購入する消費者も多く存在しており、このような消費者は将来的に良い消費者となる可能性が高いことも判明した。					